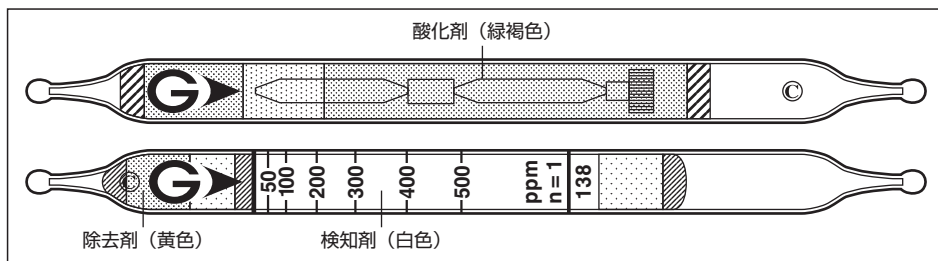


ジクロロメタン CH₂Cl₂

No.138

Dichloromethane



仕 様

測定範囲	20 ~ 50 ppm	50 ~ 500 ppm
吸引回数	2回 (200ml)	1回(基準) (100ml)
係 数	0.4	1
測定所要時間	6 分	3 分

検知限度： 10 ppm (2回吸引)

変 色： 白色 → 淡桃色

温・湿度補正： 温度

有効期限： 3年

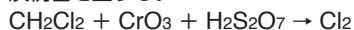
指示精度：

G	CV=15%	CV=10%
	目盛範囲の1/3	目盛範囲の2/3

(CV：変動係数 = σ ÷ 平均値 × 100)

反応原理

ジクロロメタンは酸化剤により塩素を遊離し、3,3',5,5'-テトラメチルベンジジンと反応して淡桃色を呈する。



Cl₂ + 3,3',5,5'-テトラメチルベンジジン(白色) → 赤色ホロキノン(淡桃色)

干渉ガス

ガ ス 名	共存濃度	干 渉	単独の場合
塩素, 臭素, ヨウ素		+	淡桃色に変色
不飽和ハロゲン化炭化水素		+	淡桃色に変色
飽和ハロゲン化炭化水素		+	淡桃色に変色

この検知管で測定できる他のガス

ガ ス 名	換算方法	吸引回数	測定範囲
塩化エチル	係数：0.3	1	15 ~ 150 ppm

校正用ガス

ガス拡散管法